

# グラウンドに歓声響く

## 大館高で 体育祭 ユニーク種目に奮闘



大館高(今泉悟校長)「会シーズンの皮切りとなる29日、大館北秋の運動する体育祭が開かれた。生徒たちは仲間への声援を受けながら、徒競走や綱引きなどに取り組む。にぎやかな歓声を響かせていた。

競技は男子2000m、女子1000mの徒競走で開幕。むかぢりレーやピラミッド競技、借り人・あめ食い競争など多彩な種目が行われた。

このうち、

借り人・あめ食い競争は、コース上に置かれたカードに書かれている条件に該当する人を連れて、あめ食い競争を行うもので、野球部員や剣道部員、ALTなどの教員を

探してゴールを目指した。イヌやサル、正義のヒーローなど書かれたカードが読み上げられると、仮装した生徒たちが登場して会場を盛り上げた。

この日は晴天に恵まれ、グラウンドでは大勢の家族らが見守る。生徒の雄姿をカメラに収めたり、熱い声援を送る姿も見られ、会場は終始にぎやかな声で響いていた。



2年ぶりに体育祭で開催され、大きな盛り上がりを見せた目玉の「ピラミッド」(大館高校)

# 2年ぶり「ピラミッド」

## 大館高校 体育祭 青空の下、歓声響く

大館高校(今泉悟校長)「23回体育祭を同校グラウンド(生徒281人)は29日、第一度で行った。青空と満開の

平成26年4月30日 付 北鹿新聞掲載

校の下で生徒たちは名物の「ピラミッド」を始め各種競技で熱戦を繰り広げた。

ピラミッドは高さ約2・5mの板を組み合わせたやぐら2台を男子生徒が乗り越え、ゴールまでの早さを各クラスで競う。昨年雨天だったため、代わりに秋の球技大会で行われた。体育祭では2年ぶりの実施となり大きな盛り上がりを見せた。

男子生徒たちはスタートの合図で先陣がやぐらに勢いよく駆け上がった。クラスメートを肩車したり引き上げたり見事な連携プレーを披露。女子生徒や観客席から大きな歓声と声援が起こった。

大縄跳びや綱引き、借り人・あめ食い競争なども行われ、会場は生徒や声援を送る観客らの熱気に包まれた。